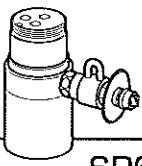


(株)タブチ

TBC製のシングルレバー式(デッキタイプ)に



食器洗い乾燥機専用

給水・給湯兼用



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa(6kgf/cm²)以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf/cm²)程度に減圧してください。

シングル分岐 CB-STB6 の取り付け方

代表機種

SP622・SP622B・SP622R・
SP622RB・SP627・SP627B・
SP627R・SP627RB

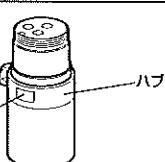


給水の場合は手順通りに取り付けを行ってください。
給湯の場合は裏面の変換方法を良くお読みの上、手などに
ケガ等をする恐れがありますので、十分注意して取り付け、
部品の組み替え作業を行ってください。

(注)取り付ける前にハブにはり付けている
表示シールを確認してください。

表示… CB-STB6 黒色

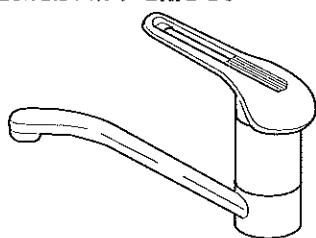
表示シール



●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、
外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行
ってください。

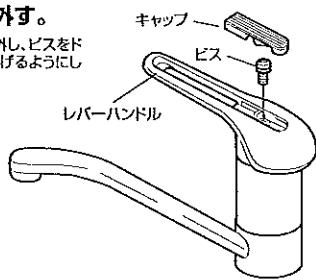
1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

!(水栓から水が出ない事を確認し
てから下記の要領にしたがって、
作業を行ってください。)



2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルの上部のキャップを取り外し、ビスをドライバー(プラス)でゆるめ、上に持ち上げるようにして、レバーハンドルを外す。

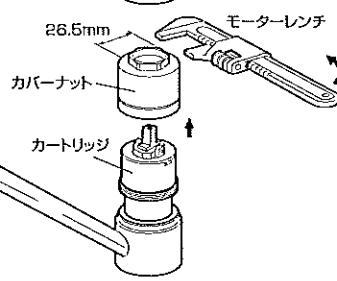


3. 化粧カバー・カバーナットを取り外す。

化粧カバーを上に持ち上げ取り外した後、モーターレンチ等でカバーナットを時計回りに回して取り外す。

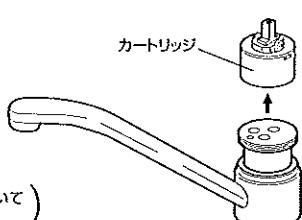


!(本体が回る場合は、市販の光五
十萬プライヤー剣(ソフトクイック、
WA-27GS)をご使用ください。)



4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、取り外す。



(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いて
いることを確かめてください。(3倍))

— 分岐水栓に関するお問い合わせ —

サポートセンター 電話 大阪 06(6974)7033

E-Mail support@nanwa-ss.co.jp

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。

お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元 株式会社ナニワ製作所

〒537-0002

大阪市東成区深江南2丁目5番4号

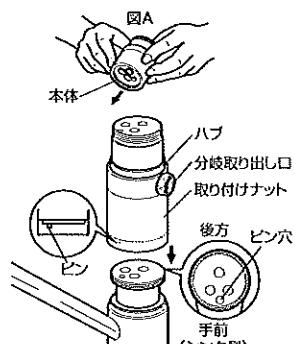
電話 大阪 06(6974)7100

5. シングル分岐を取り付ける。

(図A)のように本体を動かなくなるまで指で押す。シングル分岐を水栓にかぶせるようにのせたあとに、ハブをゆっくりと回してシングル分岐本体が回転しなくなければ取り付けナットを1~2回ねじ込み、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決めたあと、取り付けナットを手じめにしてしまるところまでしめ込む。

(お願い: シングル分岐の下部のパッキンが付いて
いることを確かめてください。(3倍))

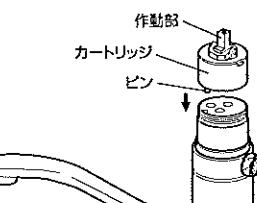
(注意)取り付け時にシングル分岐本体を上下に動
かす場合、ゆっくりと動かしてください。シングル
分岐本体に取り付いているパッキンが損傷し、水
漏れの恐れがあります。



6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)
が合うようにのせる。

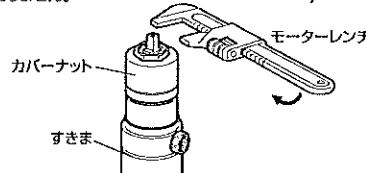
(お願い: カートリッジの下部のパッキンが付いて
いることを確かめてください。(3倍))



7. 化粧カバー・カバーナットを取り付ける。

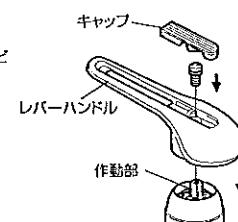
シングル分岐のネジ部にカバーナットをネジ込みしめ
付けたあとに、化粧カバーを上からかぶせる。

(分岐水栓の施工完了後にハブと取付ナットの間
に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題は
ありません。)



8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部にレバーハンドルを差し込み、ビ
スをドライバーにてネジ込み、キャップをかぶせる。



9. 分岐接続を行う。

注意: 下記の手順を行う前に接続する側の機器には
給水ホースの接続を行っているか確認ください。

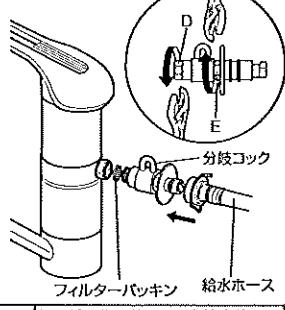
手順

9-1: 分岐コックの保護キャップを取り外しシングル
分岐の取り出し口にフィルター付パッキンと一緒に取り付ける。

(取り付け方) 図Cのように分岐水栓(D部)と、分岐コック(E部)にスパナを掛け、しっかりと締め
つける。

9-2: 分岐コックのレバーをとじた側に操作を行う。

9-3: 分岐コックに給水ホースを接続する。給水ホー
スを接続した後、止水栓またはバルブの開放を行
ってください。(接続する前に分岐コックのレ
バーをひらく側で止水栓またはバルブを開放し
た場合、給水ホースが差し込めなくなる場合が
ありますので裏面の給水ホース接続方法の手
順通りに取り付けを行ってください。)



!(分歧コックの開閉操作(ひらく・とじる)
をして締め付けた部分がゆるまない
か確認してください。)

!(取り付け作業終了後、水栓本体及び
分歧各部からの水漏れないか、特
に注意して確認してください。)

施工に関する安全上のご注意

- 施工する前に、この「施工に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取り付けしてください。
- ここに示した **△注意** は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動するかを確認の上、使用方法をお客様に説明してください。
- この説明書は、お客様へ保管していただくように依頼してください。
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の表示です
	行為を強制する表示です
	分解してはいけない表示です

△注意

	●凍結の恐れのある所への設置はお避けください。 ※水漏れの恐れがあります。		●施工前後に止水栓またはバルブの開放状態のままで分岐水栓・水栓金具等の分解・取り外すような行為は行わないでください。 ※傷害・物損・故障・水漏れ等の恐れがあります。		●分岐水栓および同梹られている分岐コックは絶対に分解しないでください。 ※故障・破損の恐れがあります。
	●止水栓またはバルブの開放は必ず分岐コックに給水ホースを接続した後、行ってください。		●水栓金具のカートリッジは落としたり、分解しないでください。 ※水漏れ・取り付けができなくなる恐れがあります。		●水栓本体のバーナット、カートリッジ押さえを取り外し、取り付けを行なう時には必ず水栓本体が回っていたり、配管がねじれていない事を確認してください。 ※破損・水漏れの恐れがあります。
	●分岐水栓を取り付ける場合、必ず専用の工具等を使って取り付けてください。 ※専用の工具以外で、取り付けされると傷をつける場合があります。		●分岐水栓取り付け完了後、水栓本体と分岐水栓との間から水漏れが無いかよく確認してください。		●分岐水栓の改造・仕様変更は行わないでください。 ※分岐水栓・食器洗い機等の故障につながる恐れがあります。

給水仕様から給湯仕様への変換方法

※出荷時は水ができるようになっています。お湯をご使用になる場合は以下の手順を行ってください。(水をご使用になる場合はそのままお使いください)

	分岐水栓パーツ分解(変換)時、内面及び表面又はパッキン等にキズを付けないでください。※水漏れの恐れがあります。
手順1:	同梱してある押し棒で分岐水栓本体の上から差し込み、シートブッシュ・プラグシートブッシュ各1個を押し出す。
手順2:	抜き取ったシートブッシュ(短い方)を刻印側(湯)に差し込む。プラグシートブッシュ(長い方)を刻印を打っていない方(水)へ差し込む。 ※差し込む方向を間違えないようにしてください。

手順 1

押し棒
シートブッシュ
プラグシート
ブッシュ
シート
ブッシュ

手順 2

水側
シート
ブッシュ
シート
ブッシュ
刻印 (例:H7E)
湯側

	シートブッシュ・プラグシートブッシュに取り付けているパッキンは取り外さないでください。 (紛失すると施工ができなくなる恐れがあります。)
	手などにケガをする恐れがあります。十分注意して取り付け、部品の組み替え作業を行ってください。

給水ホース接続方法

(使用中、給水ホースがはずれた場合の再接続手順です。)

※使用中に給水ホースがはずれた場合、緊急止水弁で水漏れを防ぎます。この時に緊急止水弁に水圧がかかり動かない場合があります。下記の手順にて水圧を抜いてください。

手順1: 分岐コックのレバーをとじる側に操作を行ってください。

手順2: タオルで分岐コックすべてを包み緊急止水弁のA部を図1のように動かしてください。

※この時、分岐コック内部に残っている水が少量出ます。衣服・家財などが濡れる場合があります。ご注意ください。

※給湯接続の場合、熱湯ができる恐れがあります。ご注意ください。

手順3: 給水ホースを分岐コックに取り付けた後、分岐コックのレバー操作をひらく側に操作を行ってください。

